2024年度 愛知学泉短期大学シラバス

シラバス番号	科目名	担当者名	実務経験のある教 員による授業科目	基礎・専門 別	単位数	選択・必修 別	開講年次・ 時期
21105	実用英語 Practical English	鈴木尊士		基礎	1	必修	1年前期

科目の概要

本科目では、栄養士を目指す学生に対して英語の基礎知識の復習をすると共に、職業に活かすことができる実践的な英語の習得を目標としています。ユネスコ文化遺産に登録されたこともあり、近年日本食の人気はますます高まっています。英語で日本の食文化を説明できることで自信にもつながり、活動の幅を広げて国際的な視野でキャリアを考えることを目指します。(ディプロマ・ポリシーの⑤に相当する)今まで英語に苦手意識を持っていた学生も、pisa型学力を獲得し、実用的な表現力を身に付けることができるようになります。(ディプロマ・ポリシーの④に相当する)

学修内容	到達目標
① 英文法の基礎知識を理解する。 ② 英語の発音力を強化する。 ③ 英語の語彙力を高める。 ④ 英語のリスニング能力を向上させる。 ⑤ 英語で日常会話ができるようになる。	① 英語の基本的な文章構造を理解することができる。(ディプロマ・ポリシー②に相当) ② 英文を正しく音読することができる。(ディプロマ・ポリシー②に相当) ③ 英文の内容を把握することができる。(ディプロマポリシー②に相当) ④ 英文の意味を解釈することができる。(ディプロマポリシー②に相当) ⑤ 英語の4技能を獲得し、その知識を活用して実際に外国人や海外等で会話をすることができる。(ディプロマ・ポリシー①②④⑤に相当)

学生に発揮させる社会人基 礎力の能力要素		学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例						
前に踏み出す力	主体性	グローバル社会で必要な英語を身につけるために、自分の意志で積極的に発音や英会話練 習を行うことができる。						
	働きかけ力	外国人とのコミュニケーション手段として英語力を高めるために、より多くの人と関わり 合い、やる気を出して英会話練習に取り組むことができる。						
	実行力	指導に従って、舌や唇の動きを確認しながら正しい英語の発音を理解し、納得がいくまで 継続的な練習をくり返し行うことができる。						
	課題発見力	ペアワークやグループワークを通して自分が抱えている問題点を把握し、いつも客観的に 自分自身の評価を行うことができる。						
考え抜く力	計画力	自分は英語が不得意であるというコンプレックスを持って過ごしているより、周りにいる外国籍の人との関わりや国際的な社会貢献などの可能性も考えて、いつでも柔軟に対応できる将来設計を計画することができる。						
	創造力	英語の学習方法に工夫を加えながら、自分に合った新たな学習方法を導入して、少しずつ でも進歩が実感できるような学習環境作りを提供することができる。						
	発信力	国際社会で通じるコミュニケーションのツールとして、英語を話す機会を増やし、より多 くの人との交流を楽しみながら、自分の考えや意見を表現することができる。						
	傾聴力	ペアワークやグループワークの中で、他の人たちの考えや意見を尊重しながら、自分の考えや意見を正確に伝えることができる。						
チーム	柔軟性	英語の学習を通して、異なる文化や思想を持つ人々の気持ちを理解することができ、価値 観や習慣を尊重しながら対話の内容を配慮することができる。						
で働く 力	情況把握力	他の人たちとの間に信頼関係を築くため、責任のある行動を取り、、コミュニケーション を通して信頼度を高めていく努力ができる。						
	規律性	遅刻、無断欠席をせず、授業が円滑に進行するようにルールを守ることができる。						
	ストレスコントロール力	英語学習でプレッシャーや劣等感を感じたりしても、うまく気持ちの切り替えをして、次 のステップへと進む気力を持つことができる。						

テキスト及び参考文献

テキスト: "Simply Nutrition" Peter Vincent / Kiyoshi Gotow / Naoko Nakazato (南雲堂) 税込¥1980

補足プリント (随時配布)

他科目との関連、資格との関連

他科目との関連: 特になし

学修上の助言	受講生とのルール
授業中は丁寧な指導を行うので、自発的に質問や積極的な反復練習に取り組むこと。	・テキスト、英語用ファイルを用意すること。 ・携帯電話は電源を切り、カバンに入れておくこと。 ・小テスト評価点に影響するので、欠席は極力しないこと。 ・やむを得ず欠席した場合は、欠席したユニットを自学すること。

【評価方法】

評価対象	評価 評価方法		評価の 割合	到達目標		Ę	各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント	
				1				
	学期	(な) (ひぱ)		2				
	末	筆記(レポート含む)・実技・口頭試験	0	3				
	試験			4				
				5				
				1	1			・テキストの各ユニットごとで取り上げる英文法や英語表現を理解 できているかを確認するために小テストを2回行う。選択問題、英
			30	2				作文問題で構成された内容で出題する。 ・小テストの点数を平均して判定する。
		小テスト		3	✓			・ハケストの点数を平均して刊たする。
				4	1			
学修成果				5				
成 果		レポート	0	1				
				2				
				3				
	平常評			4				
				5				
	評価	成果発表(プ レゼンテー ション・作品	60	1				・英語のスピーキング能力を定期的に確認することで、習熟度、理 解力、伝達能力の向上を評価する。
				2	1			・スピーキングテストは、個人1回、グループワーク1回の計2回行 う。
				3	1			・2回分のスピーキングテストの点数を平均して判定する。 ・グループワークのスピーキングテストでは、管理栄養士として日
		制作等)		4				本料理の作り方を1つ説明してもらう、役割分担に応じて各メン
				5	✓			バーでプレゼンテーションを行う。
		社会人基礎力 (学修態度)		1	1			(主体性)授業以外の時間においても、自分で課題に取り組むことができる。 (実行力)英語力の向上を意識しながら、粘り強く学習することができる。
学修行動				2	1			(課題発見力) 自ら課題を考えて継続的な学習を進めることができる。 (創造力) グループロークなどで、意見やアイデアを提案することができる。
				3	1			(創造力) グループワークなどで、意見やアイデアを提案することができる。 (発信力) 発言や発表する内容を、的確な英文で表現することができる。 (傾聴力) 英語の活動において、人の意見をしっかり聞くことができる。 (規律性) 遅刻、無断欠席など学習意欲欠如をきたす行動をせず、授業が円滑に
				4	1			した。 進行するようにルールを守ることができる。欠席した場合は欠席届を提出し、 フォローアップレポート課題を行う。
			5	✓				
総合評価 割合		100						

【到達目標の基準】

【到達目標の基準】	
到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
小テスト・口頭テストにおいて、極めて優秀な成績を修めている。授業中の態度は良好で、グループワークにおいても積極的な発言が多く見られ、英語を実践的に運用する能力を発揮することができる。[A(優)の基準]なお、A(優)の基準に加えてS(秀)は、コミュニケーション能力が非常に高く、日常的なことから個人的な意見や感想まで的確な英語で説明することができる。[S(秀)の基準]	英文法の基礎を理解し、筆記試験や小テストにおいて、優良な成績を修めている(①)。 授業中の態度は良好で、ペアワークやグループワークにおいても意欲が感じられ、十分に英語を伝達する能力を発揮することができる(②)。[B(良)の基準]=①+② [C(可)の基準]=①

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1	オリエンテーション Unit 1 Nutrition for good health	講義・テキスト・ワー ・テト ・ト ・一様習 ・一様習 ・一様習 ・ ・一様で ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	英語で健康のための栄養や関連用語についてしっかり理解して、真面目に取り組む。	(復習) 今日できな かった部分を見直し、 できなかったところを 再度解く。 (予習) 次のUnitのkey wordsと会話を音読 し、内容を理解する。	90	主実課見創発傾規性力発 力力力力性
2	Unit 2 Carbohydrates	講義・テキスト・ワートトートを音練習会話練習会話練ででフィードが必要にででででででででででででででででででいる。 では、必要にでは、単語では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	英語で炭水化物や関連 用語についてしっかり 理解して、真面目に取 り組む。	(復習) 今日できな かった部分を見直し、 できなかったところを 再度解く。 (予習) 次のUnitのkey wordsと会話を音読 し、内容を理解する。	90	主実課見創発傾規体行題力造信聴律性力発 カカカカ性
3	Unit 3 Fats and Proteins	講義・テキスト・ワートトートを音練習会話練習会話練ででフィードルックするででででででででででででででででででででででででででででででいる。 では、少のでは、単語では、単語では、いるでは、のでは、いるでは、いるでは、いるでは、いるでは、いるでは、いるでは、いるでは、いる	英語で脂質とタンパク質や関連用語についてしっかり理解して、真面目に取り組む。	(復習) 今日できな かった部分を見直し、 できなかったところを 再度解く。 (予習) 次のUnitのkey wordsと会話を音読 し、内容を理解する。	90	主実課見創発傾規体行題力造信聴律性力発 力力力力性
4	Unit 4 Vitamins and Minerals	講義・テキスト・ワー クシート 発音練習 会話練習 質疑応答にてフィード バックする ・必要に応じてPCを用 いで関連ワード、単語 を調べる	英語でビタミンとミネラルや関連用語についてしっかり理解して、真面目に取り組む。	(復習) 今日できなかった部分を見直し、できなかったところを再度解く。 (予習) 次週行うスピーキングテストのための練習をする。	90	主実課見創発傾規性力発 力力力力性
5	Unit 5 The Importance of Balance	講義・テキスト・ワークシート シート 発音練習 会話練習 スピーキングテスト[個人] 質疑応答にてフィードバックする ・必要に応じてPCを用いて 関連ワード、単語を調べる	英語で食事をバランスよくとることの重要性や関連用語について、真しつかり理解して、真面目に取り組む。	(復習) 今日できな かった部分を見直し、 できなかったところを 再度解く。 (予習) 次のUnitのkey wordsと会話を音読 し、内容を理解する。	90	主実課見創発傾規性力発 力力力力性
6	Unit 6 Diets for Different Needs	講義・テキスト・ワー 発音練習 会話練習 会話練習 質疑応答にてフィード バックする ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	英語でさまざまなニーズに合わせたがでかり であり理解して、真面目に取り組む。	(復習) 今日できな かった部分を見直し、 できなかったところを 再度解く。 (予習) 次のUnitのkey wordsと会話を音読 し、内容を理解する。	90	主実課見創発傾規性力発 力力力性
7	Unit 7 The Dangers of an Unbalanced Diet	講義・テキスト・ワー クシート 発音練習 会話練習 質疑応答にてフィード バックする ・必要に応じてPCを用 いで関連ワード、単語 を調べる	英語で偏ったダイエットの危険性や関連用語についてしっかり理解して、真面目に取り組む。	(復習) 今日できな かった部分を見直し、 できなかったところを 再度解く。 (予習) 次のUnitのkey wordsと会話を音読 し、内容を理解する。	90	主実課見創発傾規性力発 力力力力性
8	unit 8 Managing Body Weight	講義・テキスト・ワークシート発音練習会話練習というアイン・フルテスト質疑応答にてフィードバックする・必要に応じてPCを用いて関連ワード、単語を調べる	英語で体重の管理や関連用語についてしっかり理解して、真面目に取り組む。	(復習) 今日できな かった部分を見直し、 できなかったところを 再度解く。 (予習) 次のUnitのkey wordsと会話を音読 し、内容を理解する。	90	主実課見創発傾規 性力発 力力力力 大力力力 大力力力

能力名:主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 情況把握力 規律性 ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間 (分)	能力名
9	Unit 9 Our Food Choices	講義・テキスト・ワートシートの発音練習会話練習会話練ででフィードが必要にでフィードが必要に応じてPCを関連フード、関連のである。	英語で私たちの食べ物 の選択や関連用語についてしっかり理解して、真面目に取り組む。	(復習) 今日できな かった部分を見直し、 できなかったところを 再度解く。 (予習) 次のUnitのkey wordsと会話を音読 し、内容を理解する。	90	主実課見創発傾規 力力力力性
10	Unit 10 Eating Disorders	講義・テキスト・ワートを音練習会話練答にてフィードを発音を変にてフィードである。 では、必要に応じてPCを関連アンルで関連では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	英語で摂食障害や関連 用語についてしっかり 理解して、真面目に取 り組む。	(復習) 今日できな かった部分を見直し、 できなかったところを 再度解く。 (予習) 次のUnitのkey wordsと会話を音読 し、内容を理解する。	90	主実課見創発傾規 力力力力性
11	Unit 11 Foods that Can Make You Sick	講義・テキスト・ワートトトトトトトトトトトトルテキ練習会話練習会話練習にてフィードルツクするでいる要連アード、単語である。	英語で病気になる可能性のある食べ物や関連用語についてしっかり理解して、真面目に取り組む。	(復習) 今日できな かった部分を見直し、 できなかったところを 再度解く。 (予習) 次のUnitのkey wordsと会話を音読 し、内容を理解する。	90	主実課見創発傾規 性力発 力力力性
12	Unit 12 Safe Food Preparation	講義・テキスト・ワート クシート 発音練習 会話練習 会話練習にてフィード が必要に応じてPCを関連 が必要連りで、単語 である。	英語で安全な食品の準備や関連用語についてしっかり理解して、真面目に取り組む。	(復習) 今日できな かった部分を見直し、 できなかったところを 再度解く。 (予習) 次のUnitのkey wordsと会話を音読 し、内容を理解する。	90	主実課見創発傾規 力力力力性
13	Unit 13 Water and other Drinks	講義・テキスト・ワークシート シート 発音練習 会話練習 小デスト 質疑応答にてフィードバッ クする ・必要に応じてPCを用いて 関連ワード、単語を調べる	英語で水やその他の飲み物や関連用語についてしっかり理解して、真面目に取り組む。	(復習) 今日できなかった 部分を見直し、できな かったところを再度解 く。 (予習) 次のUnitのkey wordsと会話を音読し、内 容を理解する。次週行う スピーキングテストのた めの練習をする。	90	主実課見創発傾規 力力力力性
14	Unit 14 The Changing Japanese Diet	講義・テキスト・ワー クシート 発音練習 会話練習 スピーキングテスト[グ ループワーク] ・必要に応じてPCを用 いて関連ワード、単語 を調べる	英語で変わりつつある 日本の食生活や関連用 語についてしっかり理 解して、真面目に取り 組む。	(復習) 文法事項を復習し、テキストの例文を音読する。 (予習) 次のUnitのkey wordsと会話を音読 し、内容を理解する。 2回目の小テストに備えて勉強をする。	90	主実課見創発傾規性力発 力力力力性
15	Unit 15 The work of a Dietitian 総復習	オンデマンド 講義・テキスト・ワー クシート 総復習	英語で栄養士の仕事や 関連用語についてしっ かり理解して、真面目 に取り組む。	(復習) 文法事項を総 復習し、ワークシート の例文を音読する。	90	主実課見創発傾規性力発 力力力性

能力名:主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 情況把握力 規律性 ストレスコントロール力